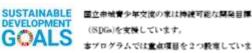
【かんな箸づくり】

「自主活動」または「有料講師」







内容

大工道具でおなじみの鉋(かんな)を使い、角材から檜(ひのき)箸を加工します。自分の手のサイズ に適正なサイズにすることもできます。

活動前の準備

- 利用団体(個人)購入•準備
 - ①かんな箸250円 ※1か月前までに「教材申込書」を食堂に提出する。
 - ②サラダ油 ③布きん(サラダ油用) ④新聞紙
- ・交流の家貸出可 : ①かんな ②木づち ③治具 ④滑り止めマット ⑤クランプ ⑥横木
 - ⑦サラダ油を入れる容器 ⑧バーニングペン ⑨紙やすり
 - ※かんな箸づくりの道具は、20 セットあります。1 セットを2 人組で使います。

活動前の準備

- 事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。(「打ち合わせシート」「かんな箸の作り方」使用)
- ※活動場所の確認、貸出備品等の確認を行う。
- ・講師を依頼した団体は、開始前に講師と打ち合わせを行う。
- ※打ち合わせ場所と時間は、事前に団体が講師と打ち合わせしておく。
- •「ゴミ袋」を受け取る。
- 食堂に、教材を取りに行く。
- 活動場所で、用具の準備を行う。
- ※貸出用具の準備は、国立赤城青少年交流の家職員が行います。セッティングは、団体が行います。

活動の流れ

会場までの移動時間等を考慮して活動時間を設定する。

【活動中】

- ①道具の使い方、活動の進め方等を確認する。
- ②かんな箸を作る。※「かんな箸の作り方」参照

【かんな箸作成後】

- 使用した研修室を清掃し、机を元の状態に戻す。
- 使用した道具を倉庫に片付ける。
- ※貸出用具の最終的な片付けは、国立赤城青少年交流の家職員が行います。

利用団体は、数の確認等をお願いします。

•「ゴミ袋」を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

留意点

【打合せ関係】

打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。

【活動関係】

・ 刃物やバーニングペンを扱うので、けがややけどに十分に注意してください。

【その他】

- ・ 有料講師をご希望の場合、指導者 1 名に付き最大40人までとなります。
- 複数の団体が同時刻で活動する場合、道具を分けて活動する場合もあります。または、活動日程を変更 していただく場合があります。